



NPO 法人 北九州テクノサポート

〒800-0003 北九州市戸畑区中原新町2番1号
TEL: 093-783-1453 FAX: 093-783-1453
E-Mail: npo-kits@npo-kits.org.jp
URL: http://www.npo-kits.org/

Vol.13

平成21年 夏号

NPO 法人 北九州テクノサポート

会長 小川 勝



NPO 法人北九州テクノサポートは、平成 15 年に任意団体から法人化し 7 年目を迎えました。九州経済産業局、福岡県、北九州市、(財)北九州産業学術振興機構をはじめ多くの自治体や関連機関のご支援をいただき、また賛助会員、会員の皆様のご支援、活動によりまして知名度も徐々に向上してまいりました。その査証と思われるような事柄もすでに経験しています。

このような中で、昨今の環境問題がクローズアップされ、環境経営への取組が企業の社会的な責任、避けて通れない責務と認識されてきたことや、環境立国を目指した各種施策もあり、中小企業向けの環境経営システム・エコアクション 21 の認知度が向上しその認証取得の動きが活発となってまいりました。すでに全国で約 3500 事業所が登録され ISO14001 を凌駕する伸長速度となっています。

当法人が運営していますエコアクション21地域事務局福岡の取扱件数は着実に伸び、全国の地域事務局でも 5 指に迫る登録件数となり、当法人の重要な事業となってまいりました。今後もさらなる拡充を目指してまいります。然しながら、一方で支援事業や受託事業が思うように伸びていないのも事実です。

「待ち」の姿勢から「攻め」「提案」の姿勢を目指して、昨年秋から事業企画グループを立ち上げ、グループ長をはじめメンバーが献身的な活動を展開しています。今年度はその努力の一部が結実するものと期待されます。会員の皆様の積極的な参画・活動をお願いします。この結果、中小企業の皆さんのお役にたつ、また各種団体と協業できる当法人の姿があると確信しています。

Topics.1 平成21年度 北九州テクノサポート総会を開催

平成21年6月9日(火)に北九州テクノセンター(北九州市)におきまして、平成21年度総会が開催されました。

冒頭、小川長の挨拶、並びに議長選出し、次の2つの議案について、すべて異議なく了承されました。

第1号議案(平成20年度事業報告)

第2号議案(平成21年度事業計画)

平成20年度事業報告

平成 20 年度も昨年に続いて福岡県や北九州市、(財)北九州産業学術推進機構の福岡県自動車関連産業人材育成事業や中小企業支援センターの北九州技術マップ情報更新などの連携事業を推進した。さらに、九州工業大学、九州大学を始め、各種の公的機関へも支援協力員を派遣した。

■主要活動実績は以下の通り

- ・エコアクション21地域事務局福岡 業務受託
- ・エコアクション21実践講座等のグループ研修業務
- ・福岡県エコ事業所応援事業の EA21グループ研修
- ・福岡水素戦略の家庭用燃料電池 補機分野への支援
- ・北九州技術マップ情報更新 業務受託
- ・企業および大学、公的機関への人材派遣
- ・中小企業支援センターへ相談員及び専門家派遣
- ・北九州 TLO ライセンス活動業務 業務受託
- ・九州大学社会人教育(MOM 講座)への協力

平成21年度事業計画

昨年度後半、アメリカでのサブプライム問題に端を発した未曾有の経済危機に直面している最中、北九州地域の根幹とも言える「ものづくり技術の高度化」への支援をさらに強化推進して行く。

中小企業等の「技術力の強化」、「新技術の開発」や、「新規事業」へのニーズを収集・把握し、大学・公的機関と協力し、そのシーズを広範に探索し産官学の連携を支援し、地域の活性化に貢献する。

北部九州地域の地元産業の発展のためには「人材の育成」は重要課題であり、関係機関と協力し本年度も支援活動を展開する。

福岡水素エネルギー戦略会議の中の「家庭用燃料電池補機類」へ地元企業の参入支援を進めるなど、ものづくり技術高度化支援では既存分野にとどまらず新規分野・新規事業に着目し、支援活動を推進する。

中小企業等への「専門家派遣」や「ECO商品の販売支援」を通じて、各方面・分野への支援活動の発掘・提案等を、事業企画Grを軸に各支援Grと連携して行い、新規支援事業開拓を推進する。

今年度も、地球温暖化防止、二酸化炭素排出抑制をめぐる自治体の環境産業政策に呼応した協力と支援を進め、エコアクション 21 地域事務局福岡を中心に、中小企業の環境経営をサポートする「エコアクション 21 認証取得支援」を推進すると共に、ISO の認証取得や運用に関する支援を展開する。

企業の IT 化に関して中小企業のニーズを発掘し、現場に密着した支援活動を行なっていく。



NPO-KITS 会員有志一同

役員紹介 平成21年7月1日現在

会長	小川 勝
事務局長	小林 敏郎
副会長	石川 浩、小野 晃一 小林 敏郎、尾形 昌彦

支援 Gr 長

事業企画 Gr 長	石川 浩
産学連携支援 Gr 長	吉村 英俊
ISO・EA21 支援 Gr 長	小川 勝
環境技術支援 Gr 長	小野 晃一
IT 支援 Gr 長	安東 静
広報部長	重藤 将美

EA21 事務局長

藤原 成種

理事

安東 静	石川 浩	磯村福義	尾形昌彦
小川 勝	小野晃一	小林敏郎	後藤禎二
重藤将美	鳥越年高	吉村英俊	石井 剛
藤原成種	大久保英明		

監事:増田 幸一



平成21年度 NPO-KITS 総会風景



NPO-KITS 懇親会風景

Topics.2



来賓挨拶:福岡県商工部 部長 松家 繁 様

本日は、NPO法人北九州テクノサポートの平成21年度総会記念行事の御盛會を心からお慶び申し上げます。また、日頃から本県産業の振興にご尽力頂き、厚く御礼を申し上げます。貴会におかれましては「モノづくりの支援を通じて産業振興を図り、まちづくりに貢献する理念のもと、経験豊かで豊富な知識・技術を有する先輩方の力を結集し、技術・経営支援部会や産学連携支援部会など様々な部会事業などの活動に意欲的に取り組んでこられました。

平成20年度におかれましては「世界の環境首都」北九州市にふさわしい取組みである、エコアクション21地域事務局福岡の事業において実践講座やコンサルティング、認証取得支援などを強力に推進されると共に、本県の事業につきましても、「家庭用燃料電池分野への地元企業の新規参入支援」、「県内のもづくり企業の生産現場へのアドバイザー派遣」など、会員の皆様に多大なるご協力を頂きました。この場をお借りしまして、小川会長をはじめとする会員の皆様方に感謝申し上げますと共に、深く敬意を表します。

現在、世界経済は大変厳しい状況にあります。この経済の苦境を脱し、地域企業の皆様が将来に亘って競争力を維持し、成長し続けていくためには、経営力、技術力向上への努力を怠らず、社会ニーズを常に汲み取り時代の変化に応じて、新製品の開発や成長有望分野への参入に果敢に挑戦していく必要があります。

本県は、自動車、先端半導体、水素エネルギー、バイオ、ロボット、ナノテクノロジーなど先端成長産業の育成・集積により培ってきた高度の技術や豊富な研究成果、優秀な人材を有しています。こうした地域の潜在力を大いに活用し、「地域産業力の強化」、「生活の質の向上」、「成長産業の育成・発展」、「環境負荷の少ない循環型社会の実現」の4つの分野で、「新製品・新市場・雇用創出」を志向する16のプロジェクト「福岡ニューデール」を実行し、全力をあげて現在の不況を乗り切ろうと考えています。

これらのプロジェクトにおきましても、北九州テクノサポートの皆様の日頃の活動・ご協力が本県の大きな支えであると期待しておりますので、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、貴会のご発展、並びに、皆様のご健勝とますますのご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

代読 新産業・技術振興課 課長補佐 赤尾 哲之

平成20年度 事業報告

平成20年度事業活動総括

平成20年度は、地球温暖化対策などの環境問題が一段と重要性を増してきた。その中で、中小企業の環境経営をサポートする「エコアクション21地域事務局福岡」の事業も4年目になり、今やテクノサポートとしての中心事業へと成長、実践講座やコンサルティング、認証取得支援、判定委員会等で多くの企業・団体から引き合いが寄せられるようになった。

一方、我々の理念とする「ものづくりの支援を通じて産業振興をはかり、まちづくりに貢献する」をスローガンに、北部九州自動車 150万台生産拠点化構想の実現に向けて鋭意努力をしてきた。残念ながら、年度後半はアメリカでのサブプライム問題に端を発する未曾有の経済危機に直面し、世界経済は類を見ない規模での混乱の極みに陥っている。そのような中で、北九州地域の根幹とも言える「企業へのモノづくり支援」や「地球環境問題」への取組みとして、福岡水素エネルギー戦略会議を始め、各分野への活動に積極的に取り組んだ。なお事業活動強化のため、技術・経営支援部会、ECO 支援部会を解消、環境技術支援部会を新たにスタートさせると共に、各支援部会との連携を強化し、新規事業の創出を目指して、事業企画Grを立上げ活動を開始しました。

本年度も昨年が続いて福岡県や北九州市、(財)北九州産業学術推進機構の福岡県自動車関連産業人材育成事業や中小企業支援センターの北九州技術マップ情報更新などの連携事業を推進した。更に、九州工業大学、九州大学を始め、各種の公的機関へも支援協力員を派遣した。

■主要活動実績は以下の通り

- ・エコアクション21地域事務局福岡 業務受託 (財)地球環境戦略研究機関
- ・エコアクション21実践講座等のグループ研修業務受託 (北九州市環境局、佐賀市、下関市)
- ・福岡県エコ事業所応援事業のエコアクション21グループ研修 業務受託(福岡県環境政策課)
- ・福岡水素戦略の家庭用燃料電池 補機分野への支援 (福岡県商工部 新産業技術振興課水素班)
- ・福岡県自動車関連産業人材育成事業への専門家派遣 (FAIS 中小企業支援センター)
- ・北九州技術マップ情報更新 業務受託 (FAIS 中小企業支援センター)
- ・企業および大学、公的機関への人材派遣 ((財)福岡県中小企業振興センター、九州工業大学、九州大学)
- ・中小企業支援センターへ相談員及び専門家派遣 (FAIS 中小企業支援センター)
- ・北九州 TLO ライセンス活動業務 業務受託 (FAIS 知的財産部)
- ・九州大学社会人教育(MOM 講座)への協力(九州大学大学院工学部)



北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO-KTS 四季報 Vol.13 広告 1-2



産業廃棄物処理
プラスチックリサイクル
溶剤リサイクル

高野興産株式会社

本社 北九州市八幡西区御開2丁目5-1 TEL 093-691-2790
北九州エコタウン工場 北九州市若松区響町1丁目62-19

URL: <http://www.takano-k.com/>



Kamigakigumi, Inc.

株式会社 神垣組

神垣組(かみがきぐみ)は左官工事と、環境に配慮したモルタル・コンクリート製品の開発製造を行う会社です。

■私たちは、建築左官の伝統的技術と新素材の開発で、今後とも社会に貢献し、次世代にこの技術を残していきたいと考えます。

代表取締役 神垣 三次
〒819-0165 福岡市西区今津5413-10
TEL(092)806-6070 FAX(092)806-6070

Topics.3



私ども財団の「中小企業支援センター」では、北九州テクノサポートの活動と若干重なるような部分もありますが、幾つかの支援事業を行っています。

平成20年度について見ますと、窓口相談件数は918件と多くを数えました。経営課題の解決に向けては、延べ27社、165回の専門家派遣を行いました。また、自動車産業への新規参入や事業拡大支援にも力を入れ、13社に計157回の生産管理指導を行っております。更に技術力の向上や、人材育成のための助成金を8社に交付いたしました。

このような支援を行うことは、中小企業の皆様方のビジネスチャンスの拡大や、地域経済の活性化に繋がると確信しています。

北九州市は、昨年、国の「環境モデル都市」に選ばれました。この地域が過去の環境に対するマイナス面を克服し、官民一体となって努力した成果が評価されたものと思います。

環境は21世紀を支える非常に大きな産業になりますので、その育成に向けて努力をしまいる所存です。是非皆様方にもいろいろご支援ご鞭撻をいただき、地域に貢献できるよう活動を高めていきたいと思っております。

昨今の情勢は厳しいものがあります。北九州テクノサポートの会員の皆様は、経験豊富な方ばかりですので、その専門知識や技術等を生かし、地域活性化のために貢献していただくことを期待しています。

平成20年度 各支援グループの活動状況

1. 技術・経営支援 Gr

Gr 長:小野 晃一

昨年末に技術・経営支援部会、ECO 支援部会を解消、新たに環境技術支援部会をスタートさせたが、部会としての方向性は検討中である。技術・経営支援部会の継続業務としては、平成 19 年度に引き続き、平成 20 年度も中小企業支援センター (FAIS) や大学、公的機関への相談員・専門家の派遣を継続中である。

さらに、企業や行政、公的機関、(財)北九州産業学術推進機構 (FAIS) と連携し、当法人の業務の理解活動と支援協力について PR に務めた。

その結果次に示すような事業の受注に至り、活動を展開した。

1-1. 相談員・専門家の派遣

支援事業登録コンサルタントとして協力 (中小企業支援センター)

1-2. 専門家の派遣

知的財産コーディネーターとして協力 (九州工業大学)

1-3. 北九州技術マップ情報更新業務の受託

調査企業 403社、17名が参加 (中小企業支援センター)



北九州技術マップ更新編集風景

2. 産学連携支援 Gr

Gr 長:小林 敏郎

平成20年度は「北部九州地域高度金型中核人材育成事業」の終了に伴い、平成 19 年度から新たに開始された工業高校を対象にした「福岡県自動車関連産業人材育成事業」への協力を通じて企業ニーズにマッチした人材の育成に向けた支援活動を展開し関係先へ協力支援した。

また、平成19年度に引き続き、FAIS 知的財産部より北九州 TLO シーズ案件のライセンス契約活動の受託を受け、北九州市並びに周辺の中企業を中心に、TLO案件の技術紹介・普及活動支援を実施してその企業化・事業化を支援し平成 21 年 3 月 31 日で業務完了した。

(財)九州産業技術センターにおけるマッチングプロデューサー活動も H19 年度に引き続き継続して実行し成果を挙げている。

また、九州大学大学院工学府の「ものづくり工学研究センター」より社会人を対象とした中核人材育成コース (MOM 講座) の企業への紹介と受講生募集並びにカリキュラムへの助言提案等、講座運営に関して協力支援を行った。



■部会活動内容

- 2-1. 福岡県自動車関連産業人材育成事業 (経産省・文科省連携)
- 2-2. 北九州 TLO「ライセンス活動」業務の受託
- 2-3. 福岡水素戦略会議「家庭用燃料電池分野」への新規参入につき地元企業の開拓支援
- 2-4. マッチングプロデューサー
- 2-5. 福岡ものづくりアドバイザー事業
- 2-6. 九州大学大学院工学府が開設した中核人材育成講座 (MOM) の講座運営に関して協力支援

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR—募集中>
NPO-KTS 四季報 Vol.13 広告 3-4



経営理念【社是】

私たちは、国家社会を支える重要な仕事をもつことを誇りとし、きびしい自己反省とたゆまぬ創造開発によって会社の発展と人間幸福の実現に努力します。

大光炉材は、ユーザーニーズへの迅速・確実なレスポンスをモットーに、独自の技術開発力を武器にダイナミックな展開をしています

大光炉材株式会社

本社: 〒804-0054 北九州市戸畑区牧山新町 1-1
TEL: 093-871-1631 (代) FAX: 093-883-2151
<http://www.taiko-ref.com>



2度減システム

地球高温化対策、CO2 削減を目的として壁面緑化「2度減システム」を推進します!

CASLE CO., Ltd.



代表取締役

渡邊 健司
Kanji Watanabe

カーズル株式会社

URL: <http://www.casle.co.jp>

〒800-0115 北九州市門司区新門司1丁目9-6 TEL:093-481-1212

3. ISO・EA21 支援 Gr

Gr長:小川 勝

ISO・EA21 支援 Gr は 16 人の有資格者で構成され活動している。環境問題への認識が広まるなか、環境省が中小企業向けの環境経営システムとして策定したエコアクション 21 の認知度が向上してきたのを受けて、自治体や団体、企業が主催するエコアクション 21 導入セミナー及びそれに続くグループ研修が多く開催された。



北九州市実践講座風景

平成 20 年度の活動は、そのような導入セミナーやグループ研修に KTS 会員の審査人を講師・指導者として派遣した。具体的には、自治体としては福岡県、北九州市、佐賀市、下関市、団体は山口 ISO 倶楽部、企業は安川電機であった。導入セミナーは 9 回、グループ研修は延べ 35 回に及ぶ。ちなみに KTS 所属の審査人は 8 人である。

一方で ISO9001、ISO14001 の認証取得コンサルティングの受注はなかったが、ISO9001、ISO14001 の内部監査員養成研修や関連の業務支援を 3 機関・7 件受注した。



福岡県 GP2 風景

また、エコアクション 21 の認知度向上、普及、及び認証取得事業所 PR を目的に「エコアクション 21 たより (KTS ニュース瓦版)」の 3 号を発行した。

内部的な活動として、KTS 所属のエコアクション 21 審査人のレベルアップ、グループ研修指導要領の向上のため、夏季に合宿研修、また福岡県審査人勉強会に積極的に参加した。

■部会活動風景



グループ研修指導風景

4. IT 支援 Gr

Gr長:安東 静

- (1) 中小企業への IT 支援事業として、門司区企業のホームページ全面的リニューアル、及び小倉南区の企業を含む 5 社が新規に 5 社合同のホームページの立ち上げを支援した。
- (2) NPO・KTS 内 IT 支援事業

- ① 当 NPO のホームページについて、組織関連、入会案内、支援 Gr 内の支援内容等の改正、窓口担当者、セミナーなどのお知らせ等の差し替え等々を実施した。
- ② 当 NPO の EA21 地方事務局 福岡の交換情報の多様化と事業量増大に対応するため、PC システムに次記の増強を実施した。
 - ・ Windows Vista、Office 2007 付きデスクトップ PC Vistro 200 の導入
 - ・ RAID 機能搭載ネットワーク対応ハードディスクの導入

5. 広報部

部長:重藤 将美

NPO 法人北九州テクノサポートの目的及び組織、事業の PR・広報について本年度は全面的にリニューアルした「北九州テクノサポート通信」の内容の充実と賛助会員・広告会員の獲得に重点を置き活動した。また、KTS 案内パンフレット作成し関係先に配布。

- (1) 会報「北九州テクノサポート通信」(年 2 回発行)の紙面刷新と広告支援企業の広告デザインを一新し、配布の迅速化を図った。
- (2) 各活動の展開や機会を活用し知名度アップのため大手企業のトップの新春放談を掲載した。また、ページを倍増し環境・エネルギー関連の技術動向の記事を掲載した。
- (3) 賛助会員 5 社、広告会員 7 社で、広告支援企業 2 社増加。

■北九州テクノサポート通信(夏号・冬号)発行

- ・夏号で北九州地域の「モノづくり企業の事業所めぐり」2 社(カースル株式会社・株式会社大創)紹介した。
- ・冬号で北九州地域の「モノづくり企業の事業所めぐり」2 社(株式会社神垣組、株式会社有菌製作所)紹介した。



■広報誌 Vol.11 夏号

■広報誌 Vol.12 冬号

■KTS の法人案内

- ・北九州テクノサポートの PR 用パンフレットの作成。

■ 賛助会員 5 社

高野興産(株)、(株)神垣組、大光炉材(株)、カースル(株)、(株)有菌製作所

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関する PR←募集中>
NPO-KTS 四季報 Vol.13 広告 5-6



株式会社 有菌製作所

当社は、「人生にやさしい」福祉・医療器具の総合メーカーです!

■当社は、障害児・者及び高齢者の必要とする義肢装具サービスの提供。

代表取締役 有菌 央

〒805-8538 北九州市八幡東区東田 1-7-5

TEL:(093) 661-1010 FAX:(093) 661-1670

<http://www.arizono.co.jp/>



代表取締役社長 松島 徹

株式会社 松島機械研究所

本社 北九州市八幡西区大字則松 461 〒807-0831

■TEL 093-691-3731 ■FAX 093-691-3735

■<http://www.matusima.co.jp>



■完全国産化した、パルスレーダー式マイクロ液レベル計

I. 事業計画の概要

- (1) 地球温暖化防止、二酸化炭素排出抑制をめぐる自治体、中でも北九州市環境産業政策室や福岡県環境政策課の環境産業政策に呼応した協力と支援を進め、環境施策や環境課題への協力、環境に関する普及啓発実践活動など積極的に取り組む。
- (2) 環境に優しい水素エネルギー利用社会の実現に向けた「福岡水素エネルギー戦略会議」への協力支援の一環として「家庭用燃料電池 補機類」へ地元企業の参入支援を推進する。
- (3) 「エコアクション 21 認証取得」支援は中小企業の環境経営を支援するものであり、地球環境を守ることから「EA21 地域事務局福岡」を中心として、引き続き業務を広域的に関係機関と連携し積極的に進める。
- (4) FAISの中小企業支援センターには、引き続き「相談員や専門家派遣員、諸調査等」を、北九州 TLO には「TLO ライセンス活動」で支援や協力をしていく。
- (5) 「人材育成」や「学生のインターンシップ」に協力する。また、大学や公的機関のシーズ、企業ニーズを発掘し、その連携を図ることで地域の活性化を図りたい。
- (6) 「顧客の相談や依頼」は、ITを介して迅速的確に対処するためホームページに相談コラムを設定しており、これらの活用普及を図り双方向通信による実効ある活動を目指す。また企業が期待する、実効を目指した「ホームページづくり」の支援・協力や IT の実践的な運用研修などを前年度に引き続き推進する。
- (7) 「支援・協力員の派遣」は、中小企業や関連機関からの要請に応じて、そのニーズに相応しい会員を紹介し積極的に支援・協力すると共に公的機関や大学等への派遣に協力する。
- (8) 「広報活動」については、我々の活動や情報を顧客へ伝え得るように当法人の案内パンフレットにより自治体等の各関連団体・組合・企業等へ広報活動を展開すると共に、60 才前後の方々へ参加を呼びかける手引きとして活用する。また、情報交換の場としてホームページの充実を図ると共に「NPO法人北九州テクノサポート通信」を有効に活用して頂けるように内容の充実を図っていく。

II. 各支援Grの主要実施計画

1. 環境技術支援Gr

- (1) クリーンエネルギーへの取組
- (2) 省エネルギー診断等への取組支援

2. 産学連携支援Gr

- (1) 「北九州TLO」について、昨年度に引き続き、北九州市並びに周辺の中小企業を中心に、TLO案件の技術紹介・普及活動支援を実施してその企業化・事業化を支援する（「ライセンス活動業務」の受託）。
- (2) 人材育成に関して、工業高校を対象にした『福岡県自動車関連産業人材育成事業』の自立化へ向けた活動支援を通じて企業ニーズにマッチした人材の育成について関係先へ協力支援していく。また九州工業大学の長期インターンシップ事業について地元企業への受入れ依頼、工場見学等、支援活動を展開する。
- (3) 福岡水素エネルギー戦略会議の中の「家庭用燃料電池 補機類」へ地元企業の参入支援に関して、昨年度後半から補機研究会を中心にコーディネーターとして積極的な活動を推進中であり、本年度はさらに参入企業と一体となった活動を展開する。
- (4) 新製品・新技術の開発支援並びにその商品化・販路拡大について関係機関・団体と具体的な活動方法を構築・展開し実効を上げるべく協働作業を行う。その具体化案件として、九州NBCとの「ブラッシュアップ・サポート事業」、(財)西日本産業貿易コンベンション協会との「ビジネスマッチング事業」を推進する。

3. ISO・EA21 支援Gr

- (1) 品質、環境の ISO の認証取得に向けたコンサルティングについては、単価・工数を見直すなど対応策を立て支援受託につなげる。
- (2) EA21 中央事務局(IGES)によるEA21の普及に向けた動き、特に自治体イニシアティブ・プログラムに呼応し、北九州市産業政策室が主催するエコアクション 21 実践講座、福岡県産業政策課によるエコ事業所支援事業など「EA21 地域事務局 福岡」と連携した活動を活発に行う。

4. IT支援Gr

- 主に中小企業に提供できるIT支援事業を抽出し、個別の中小企業への活動に加え、工業団地等へのIT支援事業を展開する。
- (1) パソコン講座の開催およびパソコン講座を基にしたIT課題の発掘・解決を推進する。またホームページ作成支援事業を推進する。
 - (2) NPO・KTSの発展には、当NPOのホームページの充実・PRが今後も必要不可欠であり、本年度も重要課題として推進する。

5. 広報部会

- 広報活動について、我々の活動や情報を顧客へ正しく且つタイムリーに伝え得るように、下記の活動を展開する
- (1) 当法人の案内パンフレットを自治体等の各機関・業界団体・組合・企業等へ配布して広報活動を展開すると共に、活動を更に広く展開するため、60 才前後の方々へ参加を呼びかける手引きとして活用する。
 - (2) 情報交換の場としてホームページの充実を図ると共に「北九州テクノサポート通信」を有効に活用して頂けるように、見やすく且つ内容の充実を図る。

■今後の課題と取り組み

- | | | |
|---------------------|------------------|--------------------------|
| ① 中小企業への支援・協力の見直し強化 | ② 事業企画Grの充実と活動強化 | ③ エコアクション 21 地域事務局 福岡の拡充 |
| ④ 財政基盤の確立 | ⑤ 新会員の募集(60歳前後) | ⑥ 賛助会員の募集 |

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■広告会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO-KTS 四季報 Vol.12 広告 9-10

当社は、金属加工の生産活動を通じて「快適な暮らしと健康」、「地球環境への調和」を掲げ、全従業員が事業活動のあらゆる面で、地球環境に影響を与えていることを配慮して行動します。

株式会社 稲富プレス工業所



エコアクション21
認証・登録番号0001655

■当社の金属加工(プレス・板金)技術は、
長年蓄積した経験と技術で、ステンレスの薄物(1.0~2.0mm)材の
プレスおよび板金加工が得意である。

代表取締役 稲富 靖彦(九州シートメタル工業会 副会長)

〒808-0109 若松区南二島2丁目5-13

TEL:093-791-1812/FAX:093-791-0931 E-mail:ipk-ya@axel.ocn.ne.jp



当社は平成5年設立以来、不動産鑑定士向けパッケージ商品の開発に取り組んでまいりました。お客様に支えられて16年、今では様々な事業に取り組んでいます。

株式会社 ランテックソフトウェア

〒802-0814 北九州市小倉南区蛸田若園 3-13-47

TEL 093-932-2350 FAX 093-932-2352 <http://www.lantech-software.co.jp>

平成21年度エコアクション21地域事務局福岡事業計画

■平成20年度事業実績

北九州市、佐賀市及び下関市における自治体イニシャティブ・プログラム、福岡県エコ事業所応援事業集合コンサルティング、環境 ISO 山口倶楽部及び安川電機サプライチェーングリーン化プログラムを実施した。自治体、関係企業各位の支援並びに ISO・EA21 支援部会の協力を得つつ業務を円滑に推進できた。

エコアクション 21 認証・登録審査: 審査申込受理 155 件、判定委員会審議 143 件、新規登録 54 件。

エコアクション 21 導入セミナー:北九州市、佐賀市、佐賀自治体、山口倶楽部、福岡県集合、北九州地域集合、下関市、下関市自治体等。

導入セミナー及び集合コンサル:北九州市、佐賀市、下関市、山口倶楽部、安川電機、福岡県北九州地域等。

■平成21年度事業計画

平成 20 年度は、自治体イニシャティブ・プログラム、関係企業グリーン化プログラム、福岡県のエコ事業者支援事業である独自の集合コンサルなど、精力的に取り組んだ。これらのプログラムに参加した事業者が、平成 21 年度に認証登録申請を申し込むことになるので、事業者が円滑に認証・登録に至るよう支援する。

平成 21 年度は、エコアクション21の更なる普及拡大を目指し、自治体イニシャティブ・プログラム及び関係企業グリーン化プログラムを中心として、IGES、関係自治体、関係企業・団体及び EA21 支援部会との連携を密にしつつ、エコアクション 21 認証取得促進を支援し、エコアクション 21 の更なる普及に努めることとする。

実施計画 (Gr名:EA21地域事務局福岡 事務局長名:藤原成種 事務局員数:4名)

事業・活動名称	内容	関係先
エコアクション21認証取得申請者支援	認証・登録申請受理・審査人選定・判定業務の円滑実施 年間申請受理目標(新規 60 件・中間 45 件・更新審査 55 件):160件	IGES、 ISO・EA21 支援部会ほか
エコアクション21取得事業者に対する申請までの支援	エコアクション21自治体イニシャティブプログラム・関係企業グリーン化プログラム 他実施 年間実施目標:8件	IGES、 北九州市、佐賀市、福岡県、山口県、関係企業・団体、ほか ISO・EA21 支援部会ほか
エコアクション21普及活動の推進	エコアクション21導入セミナー開催 年間実施目標:8件	IGES、北九州市、佐賀市、福岡県、山口県、関係企業・団体、ISO・EA21 支援部会ほか
相互研鑽	地域事務局職員・審査人研修会開催 年間開催目標:1~2回	他地域事務局及び審査人

■EA21 活動風景



■執務室にて(藤原事務局長と西事務局員)



■集合コンサルでの全体説明状況



■個別事業者へのコンサル状況

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■広告会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO-KTS 四季報 Vol.13 広告 11-12



株式会社 豊洋製作所

本社◆北九州市小倉南区津田新町 4-12 代表取締役社長 小河原 悟



◆ 鋳造品



◆ 金具本体

工場◆〒800-0304 福岡県京都郡苅田町鳥越町 1-44

◆水栓金具の部品メーカー

TEL:093-436-5200/FAX:093-436-5207

URL <http://www.hoyo-s.co.jp/>

産業界のニーズに応える



豊光産業株式会社

一般貨物運送取扱業、倉庫業、構内作業、
電機機器販売工事、産業廃棄物収集運搬業

本 社 〒800-0007 福岡県北九州市門司区小森江 1 丁目 4-59

TEL 093-381-0363 FAX 093-381-1022

門 司 倉 庫 〒800-0062 福岡県北九州市門司区大里元町 1-21

TEL 093-382-0120 FAX 093-382-0140

長 府 営 業 所 〒752-0953 山口県下関市長府港町 13-1

TEL 0832-45-2048 FAX 0832-45-2048



エコアクション21

認証・登録番号 003363

株式会社 ランテックソフトウェア

6月25日、吉村理事が同社を訪問し、庄司社長からお話を伺いました。日進月歩で目まぐるしく変化するIT業界にあって、「お客様第一主義」「重点主義」「環境整備」をモットーに日々精励されておられます。

■会社の沿革と業況

当社は平成5年設立以来、不動産鑑定士向けパッケージ商品の開発に取組み、今や業界第一位のシェアを築き、不動産鑑定士にとって欠かせない支援ツールになっています。



また昨今は、マルチメディア、Webといった部門や受託開発、北九州を中心としたポータルサイトの運営など、様々な分野に取り組んでいます。

■今後の展開

アジアに向けたグローバルな活動を展開するため、KLIC(北九州国際ITビジネス推進会)を設立し、現在、会長を務めています。韓国プサンのIT企業グループと了解覚書(MOU)を締結する予定です。

■KTSへの期待

ものづくりのエキスパートでありますKTSの方々への期待は大変大きなものがあります。今後とも引き続きご支援をよろしくお願ひします。



◇会社概要

- 本社:北九州市小倉南区穂田若園3-13-47 TEL:093-932-2350
- 代表者:代表取締役 庄司 裕一 ■設立:平成5年
- 資本金:4,000万円 ■従業員数:13名
- 事業内容:パッケージソフト製作・販売[不動産鑑定支援、Web関連、受託開発等]

URL <http://www.lantech-software.co.jp>

株式会社 豊洋製作所

6月19日、安東理事が同社荻田工場を訪問、小河原社長から懇切なお話を頂いた後、工場施設を見学しました。

小河原社長は、温厚・博学な人格者であり、「会社は経営者のものではなく、従業員のものである。」という考えをされていると感じました。



■会社の沿革と業況

当社は昭和28年、東洋陶器株式会社、水栓金具切削加工専属工場として発足しました。当時は手動ターレットが主体での工場であったが、昭和55年より、NC旋盤、MCセンターの導入を始め自動化を推進してきました。平成10年度に荻田町松山工業団地に新工場を建設し現在に至っています。

■今後の展望と課題

自動化後約28年が経過し、現在はより高機能、高精度の設備へと更新を推進し、省人化を進めています。

これにより、最小コストで、短納期、高品質な製品を最終ユーザーに供給できると考えています。また、新分野の進出も視野にいれ業績向上を目指しています。

■KTSへの期待

当社では平成17年4月にEA21の認証・登録しました。まだまだEA21の認知度が低いいため、認知度の向上を図ってほしい。また、これからの新技術等で今後の受注増が望まれる物があれば紹介してほしい。



◇会社概要

- 本社:北九州市小倉南区津田新町4-12 TEL:093-436-5200
- 代表者:代表取締役 小河原 悟 ■創立:昭和28年
- 資本金:1,000万円 ■従業員数:80名
- 工場:福岡県京都市郡荻田町鳥越町1番44
- 事業内容:水栓及び衛生金具の部品及びIT関連の精密部品の製造

URL <http://www.hoyo-s.co.jp>

■会員・賛助会員の募集(当法人は、会員の会費で運営されております)

企業の第一線をリタイアされた方の第二の人生を地域社会発展のために貢献・恩返ししてみませんか? 皆さん方が持っておられる知識・技術・経験・人脈は、次の社会に伝えなければならないし、それは義務でもあり権利でもあります。これからが本格的な社会貢献の時期なのです。当NPO法人を利用して、地域社会の潤滑剤として役立てて下さい。

■プラスα:「中小企業における製品開発資金調達について」(国や地方自治体が行なっている中小企業向け施策「助成金・補助金」を利用してみませんか?)
 …新製品開発は、企業経営にとって重要な課題の一つです。そこで、皆さん方も良くご存知の助成金・補助金などの利用を考え見えては如何でしょうか。新年度が4月からスタートしますが、この時期を皮切りに公募が始まります。応募するには即準備に取り掛かってください、公募が始まってからの準備では間に合いません。ただ、書類をつくるのが面倒だと思っている中小企業さんの方も多いのではないかと思います?その時は、当NPO法人にご相談下さい。
 ⇒当NPO法人は、70数名のシニア技術者集団です、その中から貴社ニーズに合った専門家が適切にサポート対応します。

■会員・賛助会員の会費

- ・正会員 入会金:5,000円/年会費:5,000円
- ・賛助会員(法人) 入会金:10,000円
年会費:20,000円/1口
- (個人) 入会金:5,000円
年会費:5,000円/1口

編集後記

北九州テクノサポート通信のページを倍増し、内容を充実させました。出来るだけ、地域の企業・大学・行政等の活動内容が出来るだけ分かりやすくするよう努力しました。会員並びに地域の中小企業・行政機関の方にも広く「北九州テクノサポート」をご利用下さるようお願い致します。

広報部長 重藤 将美



◀ 詳細情報は下記ホームページから ▶

<http://www.npo-kts.org/>

賛助会員の申し込み受け付中

ホームページから申込用紙をダウンロードして下さい。
 技術開発・環境経営の発展を支援します。

NPO 法人 北九州テクノサポート

会報「北九州テクノサポート通信 Vol.13」

平成21年7月10日 印刷発行

●発行・編集:NPO 法人北九州テクノサポート

北九州市戸畑区中原新町2番1号 北九州テクノセンタービル8階806号室

TEL/FAX:093-873-1453 E-mail:npo-kts@npo-kts.org

■重藤デザイン 20090720-1400